

« 1 1. 誰にも理解してもらえない時 »

- 1 主よ、あなたはわたしを究め／わたしを知っておられる。
 - 2 座るのも立つのも知り／遠くからわたしの計らいを悟っておられる。
 - 3 歩くのも伏すのも見分け／わたしの道にことごとく通じておられる。
 - 4 わたしの舌がまだひと言も語らぬさきに／主よ、あなたはすべてを知っておられる。(詩編 139:1-4)
-
- 13 あなたは、わたしの内臓を造り／母の胎内にわたしを組み立ててくださった。
 - 14 わたしはあなたに感謝をささげる。わたしは恐ろしい力によって／驚くべきものに造り上げられている。御業がどんなに驚くべきものか／わたしの魂はよく知っている。
 - 15 秘められたところでわたしは造られ／深い地の底で織りなされた。あなたには、わたしの骨も隠されてはいない。
 - 16 胎児であったわたしをあなたの目は見ておられた。わたしの日々はあなたの書にすべて記されている／まだその一日も造られないうちから。
 - 17 あなたの御計らいは／わたしにとっていかに貴いことか。神よ、いかにそれは数多いことか。(詩編 139:13-17)



(教会の庭で撮影)